

社会学

年次	学期	学則科目責任者
1年次	前学期	服部 慶亘 (社会学)

学修目標 (GIO) と 単位数	単位数：2単位 日本の社会は、諸外国と比べて異質性に満ちている。日本で医療活動を志すのであれば、日本社会や日本人について知る必要もあると思われる。本講義は、社会学的な方法論を理解しつつ、「人間とは?」「社会とは?」「日本(人)とは?」「医療とは?」という問いについて客観的な考察が出来るよう配慮して展開される。
担当教員	※服部 慶亘
教科書	『補強版ストレス・スパイラル—悩める時代の社会学』 服部慶亘 人間の科学社
評価方法 (EV)	最終試験(70%)と平常点(受講態度20%や小テスト10%)により、総合的な評価をする。なお、規定以上の出席実績が無い者(欠席回数が講義時間数の1/5以上の者)は、基本的に終講試験の受験資格が与えられない(公欠や病欠については考慮対象とするので、申し出ること)。詳細は初回に説明する。
学生への メッセージ オフィシアワー	截拳道の創始者とされる李小龍は、「Don't think. Feel!」(考えるな。感じるのだ!)という名言を残している。この講義も、その感覚で参加してほしい。 なお、学生との連絡にはEメールおよびホームページを使用する(担当者の出講日は、前学期の木曜日1時限目のみ)。 Eメール: hattori.yoshinobull@nihon-u.ac.jp HP: http://nihon-u.bewith.ac

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/04/13 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2017/04/13 (木) 1時限 09:00~10:30 B	シラバス授業 (ガイダンス)	<p>【授業の一般目標】 講義の方針、展開方法、基本概念、目標などを確認する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 講義の目的・科目の目標を理解する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 テキストを入手の上、「プロローグ」に目を通しておく。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 履修学生の日常生活に関する簡単な調査を行う予定。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 408 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	服部 慶亘
2017/04/20 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2017/04/20 (木) 1時限 09:00~10:30 B	状況(情況)判断 (1)	<p>【授業の一般目標】 某生活情報番組で「データねつ造」が発覚したが、実際に情報はいくらかでも操作できる。そこで、社会現象をとらえる方法(留意点)をいくつか紹介する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 知識と技術の連鎖について理解する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 前回の講義内容を確認しておく。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 受講生自身も陥りがちな問題点を指摘し、対話とシミュレーションを展開する。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 408 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	服部 慶亘
2017/04/27 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2017/04/27 (木) 1時限 09:00~10:30 B	状況(情況)判断 (2)	<p>【授業の一般目標】 誰一人としてこの地球に同じ人間がいないように、人間にはそれぞれの価値観の違いがある。この現実をふまえた上で、社会生活について考える。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 絶対的 な現象と「相対的」な現象の違いを理解する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 前回までの講義内容を確認しておく。</p>	服部 慶亘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/04/27 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2017/04/27 (木) 1時限 09:00～10:30 B	状況(情況)判断 (2)	<p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 受講生自身も陥りがちな問題点を指摘し、対話とシミュレーションを展開する。</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 408教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【国家試験出題基準(副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	服部 慶亘
2017/05/11 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2017/05/11 (木) 1時限 09:00～10:30 B	社会的動物としての 人間(1)	<p>【授業の一般目標】 「社会学」という学問の基本的思考方法、研究対象などを確認する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 「社会」の定義を理解する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 これまでの講義内容をふまえて、「日常生活」について説明できるようにしておく。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 受講生自身も陥りがちな問題点を指摘し、対話とシミュレーションを展開する。</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 408教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【国家試験出題基準(副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	服部 慶亘
2017/05/18 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2017/05/18 (木) 1時限 09:00～10:30 B	社会的動物としての 人間(2)	<p>【授業の一般目標】 人間は他の動物とは“かなり”異なる存在であり、そして社会なしには決して生きられない存在である。そのような「人間と社会の関わり」の重要性について述べる。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 「福祉」という語の本質的な意味を理解する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 これまでの講義内容を、テキストやノート、プリントを読んで再確認しておく。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 受講生自身も陥りがちな問題点を指摘し、対話とシミュレーションを展開する。</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 408教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【国家試験出題基準(副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	服部 慶亘
2017/05/25 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2017/05/25 (木) 1時限 09:00～10:30 B	社会的動物としての 人間(3)	<p>【授業の一般目標】 人間は他の動物とは“かなり”異なる存在であり、そして社会なしには決して生きられない存在である。そのような「人間と社会の関わり」の重要性について述べる。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 「生理的早産」について理解する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 これまでの講義内容を、テキストやノート、プリントを読んで再確認しておく。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 受講生自身も陥りがちな問題点を指摘し、対話とシミュレーションを展開する。</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 408教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>【国家試験出題基準(副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	服部 慶亘
2017/06/01 (木)	日本(人)的行動と	【授業の一般目標】	服部 慶亘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
1時限 09:00～10:30 A 2017/06/01 (木) 1時限 09:00～10:30 B	思考 (1)	<p>本来的な日本 (人) の「愛」は、諸外国 (特に西洋) の「愛」とは“かなり”異なる性質を持っている。このことから生じていた日本社会の特徴について考えてゆく。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 純度の高い「日本人」の行動様式を理解する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「社会」の定義について、テキストやノート、プリントを読んで再確認しておく。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 実際に日本で生きてきた上で、どのような現実と向き合ってきたのか検討する。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 408教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	服部 慶亘
2017/06/08 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2017/06/08 (木) 1時限 09:00～10:30 B	日本(人)的行動と 思考 (2)	<p>【授業の一般目標】 本来的な日本 (人) の「共感性」は、諸外国 (特に西洋) の「共感性」とは“かなり”異なる性質を持っている。このことから生じていた日本社会の特徴について考えてゆく。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 純度の高い「日本人」の行動様式を理解する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 前回の講義内容をもとに、「社会」の定義を再確認しておく。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 実際に日本で生きてきた上で、どのような現実と向き合ってきたのか検討する。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 408教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	服部 慶亘
2017/06/15 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2017/06/15 (木) 1時限 09:00～10:30 B	日本(人)的行動と 思考 (3)	<p>【授業の一般目標】 本来的な日本 (人) の「和合」は、諸外国 (特に西洋) の「和合」とは“かなり”異なる性質を持っている。このことから生じていた日本社会の特徴について考えてゆく。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 純度の高い「日本人」の行動様式を理解する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 前回および前々回の講義内容をもとに、「社会」の定義を再確認しておく。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 実際に日本で生きてきた上で、どのような現実と向き合ってきたのか検討する。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 408教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	服部 慶亘
2017/06/22 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2017/06/22 (木) 1時限 09:00～10:30 B	日本(人)的行動と 思考 (4)	<p>【授業の一般目標】 多くの外国人が、「日本人は何を考えているのか、よくわからない」という意識を持っている。その根本的な部分である「私 (わたくし)」について考えることで、日本社会の成因を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 純度の高い「日本人」の行動様式を理解する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 これまでの講義内容を、テキストやノート、プリントを読んで再確認しておく。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 実際に日本で生きてきた上で、どのような現実と向き合ってきたのか検討する。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	服部 慶亘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/06/22 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2017/06/22 (木) 1時限 09:00~10:30 B	日本(人)的行動と 思考 (4)	【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	服部 慶亘
2017/06/29 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2017/06/29 (木) 1時限 09:00~10:30 B	人間関係の諸相と 構造 (1)	【授業の一般目標】 我々は、自分が「人間」であることを何ら疑問も感じずに受け容れていることが多い。では、「人間」とは一体どのような存在をいうのか？ あなたは本当に「人間」として認められているのか？ それらの点について考える機会を見つけてみたい。 【行動目標 (SBOs)】 1. 「Human Being」の本質について理解する。 【準備学修項目と準備学修時間】 これまでの講義内容をもとに、自分がどのような存在であるのか考えてみる。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 受講生自身も陥りがちな問題点を指摘し、対話とシミュレーションを展開する。 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	服部 慶亘
2017/07/06 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2017/07/06 (木) 1時限 09:00~10:30 B	人間関係の諸相と 構造 (2)	【授業の一般目標】 我々は、自分が「人間」であることを何ら疑問も感じずに受け容れていることが多い。では、「人間」とは一体どのような存在をいうのか？ あなたは本当に「人間」として認められているのか？ それらの点について考える機会を見つけてみたい。 【行動目標 (SBOs)】 1. 「Human Being」の本質について理解する。 2. 「地位」「役割」について理解する。 【準備学修項目と準備学修時間】 前回の講義内容を、テキストやノート、プリントを読んで再確認しておく。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 受講生自身も陥りがちな問題点を指摘し、対話とシミュレーションを展開する。 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	服部 慶亘
2017/07/13 (木) 1時限 09:00~10:30 A 2017/07/13 (木) 1時限 09:00~10:30 B	人間関係の諸相と 構造 (3)	【授業の一般目標】 よく「医者はエライ」などと言われるが、この世に病気というものがある存在しないとしても「医師」という職業は成り立つのだろうか？ ここでは、医療スタッフと患者の関わりを分析する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 「Human Being」の本質について理解する。 2. 「地位」「役割」について理解する。 3. 「医療」に必要な人間関係を理解する。 【準備学修項目と準備学修時間】 これまでの講義内容を復習しておくのと同時に、自分が歯科医師として何を目指すのか整理しておく。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 受講生自身も陥りがちな問題点を指摘し、対話とシミュレーションを展開する。 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 408教室 【国家試験出題基準 (主)】 【国家試験出題基準 (副)】 【コアカリキュラム】	服部 慶亘
2017/07/20 (木)	まとめ	【授業の一般目標】	服部 慶亘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
1時限 09:00～10:30 A 2017/07/20 (木) 1時限 09:00～10:30 B	まとめ	<p>これまでの講義で「社会学的想像力」(分析方法)を十分に解説したとは言えないが、ここまで述べてきたことを振り返り、その中にある共通項を見つけ出し、終講としたい。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 社会学的に自分の日常生活を見つめられるようにする。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 今までの講義内容を、テキストやノート、プリントを読んで、自分の言葉(表現)でまとめておく。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 受講生自身も陥りがちな問題点を指摘し、対話とシミュレーションを展開する。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 408教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	服部 慶亘
2017/09/07 (木) 1時限 09:00～10:30 A 2017/09/07 (木) 1時限 09:00～10:30 B	終講試験	<p>【授業の一般目標】 終講試験</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「講義で使用したテキスト」「配布された資料類」「自筆のノート」は持込参照を許可する予定なので、それらを念入りに読んでおくこと。また、講義内で語られた内容を、自分自身の「日常生活」や「将来の目標」に照らし合わせつつ説明できるようにしておくこと。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 終講試験実施</p> <p>【学修方略 (LS)】 その他</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 408教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	服部 慶亘